

先天性大脳白質形成不全症の克服へ向けて

第6回市民公開セミナー

テーマ：最先端研究の現状

先天性大脳白質形成不全症は、ペリツェウス・メルツバッハー病などの稀ながら重度の障害を伴う小児難治性神経疾患です。6回目のセミナーとなる今回は、どのような研究が疾患の克服を目指して行われているのか、その最前線の現状について分かりやすくお話をいたします。また、昨年に引き続き、親の会主催の懇親会を企画しました。是非、ふるってご参加ください。

日時 平成26年7月19日(土)

受付：12時～ 講演：13時～(託児あり 受付12時半まで)

場所 産業技術総合研究所 臨海副都心センター別館 11階会議室

東京都江東区青海2-4-7 TEL: 03-3599-8001(代表)

【教育講演】

- 先天性大脳白質形成不全症ってどんな病気？

自治医科大学 小児科 小坂 仁

- 先天性大脳白質形成不全症の治療研究の現状

国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 井上 健

- 生活の不具合データを製品・環境改善に活かす

産業技術総合研究所 デジタルヒューマン工学研究センター 西田佳史

【特別講演】

患者細胞から樹立したiPS細胞を用いた研究の最先端

慶應義塾大学医学部小児科学教室 沼澤佑子

【親の会 総会・懇親会】

懇親会は17時より開催予定です。お気軽にご参加ください。申し込み、参加費(実費)等についてはセミナーの参加申込者に別途ご連絡。

主催 先天性大脳白質形成不全症リサーチ・ネットワーク

代表研究者 井上 健 (<http://kcmc.jp/pmd/index.html>)

連絡先 国立精神・神経医療研究センター病院 遺伝カウンセリング室
杉本立夏(すぎもとはるか) (iden@ncnp.go.jp)

参加希望者は上記までメールにて事前登録(締め切り6月30日)をお願いします。情報は上記ウェブサイトへアップいたします。

会場へのアクセスの詳細は産総研ホームページ

http://www.aist.go.jp/aist_j/guidemap/tokyo_waterfront/tokyo_waterfront_map_main.html をご参照ください。

セミナーへの参加費は無料です。

周辺地図

